

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年3月2日(2017.3.2)

【公開番号】特開2015-144634(P2015-144634A)

【公開日】平成27年8月13日(2015.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2015-051

【出願番号】特願2014-17799(P2014-17799)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 0 9
A 6 3 F	7/02	3 2 0
A 6 3 F	7/02	3 1 0 C
A 6 3 F	7/02	3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月30日(2017.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が流下可能な第1遊技領域と第2遊技領域とからなる遊技領域と、

前記遊技領域が区画形成された遊技盤と、

前記遊技盤が嵌め込まれて収容される本体枠と、

前記本体枠の前面に対して開閉可能に支持されると共に閉鎖したときに前記遊技盤の前記遊技領域が遊技者側へ臨む遊技窓を有した扉枠と、

遊技者により操作される打球ハンドルと、

打球ハンドルの操作に応じて前記遊技領域に向けて遊技球を発射する打球発射装置と、

前記打球発射装置の発射制御を行う発射制御手段と、

前記遊技盤に備えられ、遊技動作を制御する主制御基板と、

を備え、

前記主制御基板は、前記遊技球が前記第2遊技領域を流下した場合に、遊技者にとって不利となる第1遊技状態と、

前記遊技球が前記第2遊技領域を流下した場合に、前記第1遊技状態よりも遊技者にとって有利となる第2遊技状態とを切替える、遊技状態切替え手段を有し、

前記発射制御手段は、前記遊技状態切替え手段によって、前記第1遊技状態と前記第2遊技状態とが切替わることを契機として、前記打球発射装置の発射動作を停止させる、打球発射停止手段を備え、

前記打球発射停止手段によって打球発射装置の前記発射動作が停止した後、所定の契機で、前記打球発射装置の動作を再度開始する、

ことを特徴とする遊技機。